小学校の読書活動推進への貢献を図る学生ブックソムリエの展開

樺山　敏郎　教授
(家政学部　児童学科)

プロジェクトの概要

本プロジェクトは、本学家政学部児童学科児童教育専攻の学生（2年次中心）が千代田区立麹町小学校の読書活動の推進に貢献しようとするものである。

実質的には、読書の秋という時機を捉えて同小学校を訪問し、学生がブックソムリエとなって、児童に対して本の紹介や推薦を行う。

1　プロジェクトの目的

児童の読書活動を活性化することは、児童自身の在り方や児童を取り巻くヒト・コト・モノに対する新たな知見を獲得し、これまでの見方や考え方を問い直すとともに、豊かな感性や情操を養うことにつながる。小学校の教員を目指す本学科児童教育の学生が実際に小学校の現場を訪れ、読書のよさや醍醐味を言葉で伝えることにより、その価値や意義を児童と共有する意義は大きい。

2　プロジェクトの内容

読書の秋という時機を捉えて千代田区立麹町小学校を訪問し、学生がブックソムリエとなり、児童に対して本の紹介や推薦を行う。ブックソムリエという用語は、一般化されてはいない。代表者が独自にネーミングしたもので、文字通り、本の紹介・推薦する活動である。単に本の粗筋や感想を伝えるだけでなく、相手とやり取りしながら、紹介・推薦する本の世界に巻き込み、相手が“読んでみたい”と思うように誘う活動である。取り上げる本については、小学校国語科教科書の文学的教材（昔話、民話、伝承、物語、ファンタジー、詩など）が書籍化（絵本化）されたもの、併せて国語科教科書の文学的教材と関連して紹介されている教育的価値が高いとされる本や絵本などを取り上げる。

3　活動の概要

2022年5月26日
☑本プロジェクトの目的や方法、活動の具体についてのガイダンスの実施
2022年6月～10月
☑関連図書の読書活動の展開
2022年9月17日・18日
☑ブックソムリエに係る先進的取組の情報収集（申請代表者）
2022年9月29日
☑ブックソムリエの具体的な進め方についてのガイダンスの実施
2022 年 10 月 20 日
☑ブックソムリエに向けての準備
2022年11月24日
☑千代田区立麹町小学校でブックソムリエ活動の実施
2023年1月～2月
☑本プロジェクトのまとめ

4　活動の実際

2022 年 11 月 24 日　☑千代田区立麹町小学校（第 1、2、3 学年）でブックソムリエ活動の実施



ワークショップ形式で



本の世界に導かれる子どもたち



どっちの絵本がいいですか？



紹介する本をブックメニューにして

5　総括

小学校の教員を目指す本学科児童教育の学生が実際に小学校の現場を訪れ、読書のよさや醍醐味を言葉で伝えることにより、その価値や意義を児童と共有する意義は大きいものがあった。コロナ禍において児童の学びを保障するという観点から、教科書のみならず本と向き合うことの大切さを実感する機会の提供にもなった。